

令和3年度 南野上小学校 学校だより（8月号）
令和3年8月23日

みなみの子
かしこく やさしく たくましく

2学期が
スタート!

「二十四節気」とは、春夏秋冬一年間を24分割したもののことで、8月23日は、第14節目の処暑と言います。

「暑さが終わる頃」という意味で、日中はまだ蒸し暑い日が続きますが、朝晩には涼しい風も吹くようになります。

さて、33日間の夏休みが終了し、今日から2学期がスタートしました。有意義な時間を過ごすことはできたでしょうか？

今年は、日本でオリンピックが開催され、連日の日本人選手の活躍にテレビに釘付けになったことでしょう。メダルを取った人、期待されていたにも関わらず予選で敗退し、メダルを逃してしまった人、さまざまのドラマがありました。その中でどの選手も『感謝』という言葉に述べていたことがとても印象に残りました。自分の力だけでは、ここまでやっていくことができなかつた、苦しかったが支えてくれた人がいたから頑張れた、『感謝』の気持ちでいっぱいだとインタビューで話していました。そして、団体スポーツのソフトボールや野球、サッカーなどみんなで力を合わせると、一人では出せない力を発揮することができるという姿には、本当に感動しました。2学期は、1年の中で最も長い学期です。運動会や修学旅行などいろいろな行事があります。12人で力を合わせて、感動のある、思い出に残る行事にしていきたいと思っています。

「子どもが育つ魔法の言葉」

著者 ドロシー・ロー・ノルト/レイチャル・ハリス

保護者の皆様、この本をご存知ですか？ この本は、私が子育て真っ最中の頃によく読んでいた本です。



不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる
叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう
励ましてあげれば、子どもは、自信をもつようになる
誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ
認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる
見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる
やさしく、思いやりをもって育てれば、子どもは、やさしい子に育つ
守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ

はじめに一詩「子は親の鏡」がのっています。その一部を紹介しました。私は、この詩を読むだけで「ハッ」として自分の行いを振り返ることができました。今から思えば、仕事と家庭を両立させながら子育てをするのはとても大変でした。子どもは親の思うようにはならないとわかっているのですが、忙しさのあまり、ついイライラして子どもを叱ってしまい自己嫌悪に陥ることは何回もありました。そういうときにこの本を読みました。この本は、私の子育てのバイブルとなりました。保護者の皆様にお勧めの本です。

(校長 松元 由里子)

◆◇平和学習◆◇

8月2日(月)は登校日で、平和学習を行いました。戦争が終わって76年、私たち教師も戦争のことは、人から聞いたり、映画で見たりしながら想像することしかできませんが、たくさんの方々が戦争で亡くなり、悲惨な生活を送ってきたことは子ども達にきちんと伝えていかなければなりません。今年は、「ながさきの子うま」というDVDを見て、感想を書き、戦争のない平和について考えることができました。



◆◇南野上夏休み子どもお楽しみ会◆◇



今年の夏も、新型コロナウイルス感染症の影響で例年通りの「子ども夏祭り」は実施できませんでしたが、南野上公民館や地域の方々のご厚意で、8月7日(土)に、「子どもお楽しみ会」を開

いていただきました。「当たりもの」や「輪投げ」などミニ縁日形式で行い、最後に花火で、子どもたちは楽しいひとときを過ごすことができました。本当にありがとうございました。



9月の行事予定

5日(日) 学校美化奉仕作業(7:00)

※予備日 12日

15日(水) 指導主事訪問

21日(火) SC来校

26日(日) 運動会 ※予備日 10月3日(日)

27日(月) 振替休業

※毎週金曜日に学校司書が来校します。

※行事日等が変更になる場合は、別途お知らせいたします。

10月の行事予定

13日(水) 和歌山県学習到達度調査

4年(国・算)

5年(国・算・理)

19日(火) 小学校陸上記録会

※予備日(22日)

28日(木) 就学時検診

